



もっと知りたい、自分の街のこと。

みやこのじょう

No.45

しぎかいだより



あなたの

声

を

聴かせてください!

アンケート大募集

アンケートはP14

特集

- ワカモノ特集&意見交換 P 2 ~ P 3
- 議会力向上 P 4 ~ P 5
- 補正予算の審査状況 P 6 ~ P 7
- 新年度議案の審査状況 P 8 ~ P 11
- 一般質問 市政を問う P 12 ~ P 14



※記事の一部には AI 要約を使ったものがあります。



ワカモノ



ブラジルの子ども達への支援活動として、クロスカルチャー部が、「ろうそく」や、「割りばし」の袋等を作成・販売している。販売が出来る場所(SDGs 販売)が欲しい。

図書館で勉強を教え合える(おしゃべりのできる)フリースペースが欲しい!



学校と図書館を繋ぐ「シャトルバス」が欲しい!



聖ドミニゴ学園高校

プラス
+



多世代交流ができるスペースが欲しい。
(大きなテーブルで、みんなの顔が見えるような空間で「食べ物」も「飲み物」もOK!みたいな)



市議会意見交換会 感想 3年生分(抜粋)

- なかなか体験することのできない貴重な時間を過ごすことが出来ました。自分の住んでいる地域に目を向けることがほとんどなかったので、これからは地域の様々なことに目を向けていきたいです。
- 今回の話し合いに参加して市議会の人たちの知識とやる気を身近に感じることが出来ました。とてもユニークなアイデアを出していて面白いと思いました。
- これからの都城には何が 필요한のか、私たちに出来ることはあるのかを考えることができるきっかけになりました。理想を言うのは簡単だけどそれを実現するためにはいろんな視点から物事を考える必要があると感じました!
- 今回の意見交換で、自分だけでは発見できなかった新たな考えを見つけることが出来ました。
- 都城をより良くしていくためにお互いの意見を交換し合えたこと、また、私たち1人1人の1票で世界が変わるという責任も感じた中で議員の皆さんとお話できたことは本当に良い機会でした。これからも、もっと良い都城が作れるように私も考えたいと思いました。
- なかなか市議会のみなさんに意見を言う機会がなかったので貴重な体験になりました。今回話したことを話し合いで終わるのではなく、自ら行動して少しずつ実現出来たらと思います。

Acti



今回、中郷地区社会福祉協議会より「移動支援」と「空き家対策」のテーマで意見交換会の申込みがあり、総務委員会・建設委員会・広報広聴委員会が参加しました。「誰ひとり取り残さない『中郷』を目指す！」ために、何が必要か、熱く語りました！



価値観の多様化もあり、地域内の関わりが薄くなっている。



コロナ禍以降、子ども達が下を向いている状況が多い。挨拶運動をやっていると声を出してくれる。



中郷地区

高齢化が進み、地域活動が年々難しくなっている。

免許を返納すると生活ができない。バス停まで歩くことができないので、バス利用のためにタクシーを利用している人もいます。

高齢者は「デジタル難民」になっている。

空き家問題は深刻！環境が悪くなるし、防犯上も問題がある。いつ壊れてもおかしくない家もある。竹藪問題!!

ちいさ

ワークショップ

議会力 向上へ!

GIKAIRYOKU Improvement!



「議会力」 向上プログラム

令和6年12月19日(木)

「質問力強化研修」を開催しました!



法政大学法学部 土山 希美枝教授より、一般質問のポイント『**力点**』を学ぶ!
～これまでの一般質問の中から、質問項目を取り上げ、良い点・惜しい点・改善点を話し合いました～



その質問は「まちをよくすること」
になっているのか?



大事な質問は所管事務調査につなげて、
議会全体として取り組むべし!!

令和7年2月26日(水)

政策提言協議会「全体会」を開催!

今回は、令和7年度「当初予算説明会」での執行部の説明を受け、委員会の垣根を越えてグループに分かれ、意見交換しました。

意見交換を踏まえ、委員会審査及び所管事務調査を実施しました。



政策提言協議会では、様々な問題・
課題の解決を図るため、鋭意、政策
提言に向けた協議を進めています!

曾於市議会と 合同研修会を開催



令和7年1月31日(金)

今とは違う社会のあり方があるのでは？

エピソードからエビデンス(調査・分析)へ！

データを基に議会質問を！



長内紳悟アドバイザー

アドバイザーの講義

どうして、地域活動に参加しない方がいるのでしょうか？

データを読む



皆、「時間がない!」のだ

どのような施策が有効か？



時間がない人が、参加できるための、施策をつくろう！



意見交換会

データを基に、議員間で意見交換を行いました。

総務委員会

物価高騰対応重点支援
地方創生臨時交付金

地域の実情に応じて実施する物価高騰対策に活用する交付金を受け入れ、主にプレミアム付スマイル商品券事業に充当するもの。

- Q. 他の物価高騰対策施策は検討しなかったのか。
- A. 本事業は、家計支援や、地域経済の回復・活性化を目的に、令和2年度から取り組んでいるもので経済波及効果の高いものとして選定している。

移住・定住推進事業

令和5年度の移住者（78世帯分）の給付金申請が無かったため給付金「1億4千300万円」を減額するもの。

- Q. なぜ78世帯は申請しなかったのか。
- A. 申請者が来庁されないため、理由は把握していない。

委員会の様子は
YouTubeで



【自由討議】

プレミアム付スマイル商品券について広く浅く市民に支援が行われる事業に、交付金を充当する方が良いのでは。

設定金額を低くすることで、市民に広く浅く支援をすることもできるが、本事業で考えるなら、現在の設定金額が妥当ではないか。

【反対討論】

プレミアム付スマイル商品券に充当することに対して、経済効果は確かにあると思うが、物価高騰対策と言えるのか疑問がある。広く浅くでも良いので、全ての市民に行き渡るような本当の物価高騰対応施策にすべき。

【賛成討論】

家計が厳しい世帯への支援も非常に大切だが、一方で商店や飲食店には商品券による経済効果がより期待されるため賛成する。



文教厚生委員会

令和6年度補正予算
保育人材確保対策事業

保育士等就職支援金及び保育士サポーター配置負担軽減事業費補助金の実績見込みにより減額するもの。

- Q. 減額の要因は。
- A. 全70施設を対象にしていたが、補助申請が上がったのは17施設だったため。

要保護及び準要保護児童援助
費ほか4費目

対象者の増加によりそれぞれの「扶助費」を増額するもの。

- Q. 要保護及び準要保護の児童・生徒の増加数と増加の要因について。
- A. 要保護及び準要保護については、当初予算計上時の見込みより、小学校が「177名」増加、中学校が「72名」増加。移住による増加は見込んでいたが、それよりも大幅に増加したため。

【反対討論】

福祉部保護課の生活保護受給者数は変わっていない、という報告だったが、教育委員会の報告では小中学校の子どもたちの要保護や準要保護の世帯は増えている。生活保護の受給に繋がっているのか、見えてこない。本市で安心して生活できる保護行政の充実が必要と考えるため、反対する。

【賛成討論】

決算見込みに応じて、金額を増減させるもので、その内容について問題点も見受けられない。反対する理由が見当たらないので、賛成する。



委員会の様子は
YouTubeで



建設委員会

空家等対策事業

決算見込みにより、特定空家等解体事業補助金などの不用額（417万円）を減額するもの。

- Q. 不用額が発生した理由は？
- A. 「特定空家」は、5件分を見込んだが申請がなかった。「不良空家」は、10件分の見込み数に対し、13件の申請があったが、上限額に満たなかった。
- Q. 市が把握している空き家の総数は？
- A. 令和5年度の調査では、1,985件。その後、市民からの苦情相談等の情報を基に現地調査等を行い、2,400件程度を把握している。



委員会の様子は
YouTubeで

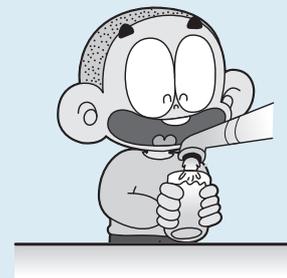


水道事業会計

収益的支出については、昨年の漏水に関連する過年度分水道料金の還付に伴う、「過年度損益修正損」を増額するもの。

資本的支出については、「浄水場および配水管整備事業費」において、工事請負費等を減額する一方、委託料を増額する。いずれの収支も、決算見込みに基づき修正するもの。

- Q. 宅内漏水*の件数と還付実績は？
- A. 令和6年度（令和7年1月まで）において、発生した漏水のうち、過年度分の対象となったものが30件、還付金額は、56万4,010円であった。



*水道メーターから敷地内（宅内）の各蛇口までの間で発生した水漏れ

産業経済委員会

新規就農者育成
総合対策事業

※決算見込みによる減額補正

- Q. 新規就農者の確保が課題と言われている中で、不用額が発生している。事業が十分に活用されていないのではないか。その原因の分析は。また、事業の周知方法は。
- A. 本事業は国の補助を活用した事業であり、今年度は実績がなかった。原因としては、国の事業には「年齢要件」があるため、対象外となる高齢の方もいたためと考えている。対象外となった方については、市の単独事業において対応している。

リサイクルプラザ及び
クリーンセンター管理費

※決算見込みによる減額補正

- Q. 資源回収売払料が増え、火力発電売電収入が減っているのはなぜか。
- A. 資源回収売払料について、リサイクルプラザへの搬入量は変わっていないが、買取単価が変更になったため増額するものである。火力発電売電収入が減額となった原因は、クリーンセンターへの搬入量が減少していることの影響が大きい。搬入されるゴミについて、売電単価の安い「非バイオマス分」の比率が増えたことも、売電収入減額の一因として考えられる。

中心市街地居住推進事業

～図書館周辺の集合住宅の解体、
新築を支援する事業～

※決算見込みによる減額補正

- Q. 事業開始から今年度までの事業成果及び費用対効果を、どのように分析しているのか。
- A. 令和2年度から累計で事業認定件数が16件。総供給予定戸数359戸となる見込みである。既に完了分の入居率は94.59%。申込み相談も進めている。今後さらに伸びると考えている。

意見・要望

予算に見合った効果が確実に生み出されるよう、事業開始から現在までの実績を分析し、その結果を踏まえて、今後の事業計画を立てていただくよう要望する。

委員会の様子は
YouTubeで



総務委員会

移住・定住推進事業

令和7年度「移住応援給付金 14億5,940万円」を計上するもの。

内訳は、以下のとおり

令和6年度分「585世帯分(9億4,980万円)」

令和7年度分「315世帯分(5億960万円)」

※給付要件等は令和6年度と変更なし

Q. 移住応援給付金の積算根拠は。

A. 令和7年度の年間移住者を「1,000世帯(2,000人)」と設定。過去の申請率9割から「900世帯」を見込んでいる。

【自由討議】

社会増への施策は、移住応援給付金だけでなく、子育て支援を手厚くするほか、給与や待遇面の格差解消など社会減の取組みも合わせ、複数の施策で取り組むべきでは。

【反対討議】

移住応援給付金の金額が巨額であり、もともと本市に居住の市民の方々の生活を考慮して欲しい。また、一方で返還金も増えており、検討が必要。

意見・要望

移住者と地域住民のどちらにとっても喜ばれる移住施策となるよう要件等の見直しを要望する。

JR都城駅1階改装業務委託

市議会が提出した政策提言書「JR都城駅の待合室等の整備」に基づき1,036万円を計上するもの。



Q. 今後の具体的な内容とスケジュールは。

A. 学生や、ビジネス層が利用しやすいカウンター机や、椅子、ソファ、子連れの方を想定したスペースの設置や、Wi-Fi環境も整備予定。今年10月のオープンを目指す。

委員会の様子は
YouTubeで

3/12



3/13



自治公民館加入促進検討会

自治公民館の加入者が年々減少し、安全安心なまちづくりのための活動の維持が困難になってきているため、検討会を開催するもの。



Q. 検討会の概要とスケジュール、実施内容は。

A. 5月中旬に講演会を実施し、年内に5回程度の会議を行い、市民の多様な意見を参考に、自治公民館が抱える課題を整理し、加入促進等に関する解決策を検討する予定。結果はHP等で公開予定である。

意見・要望

誰もが参加しやすい自治公民館を目指し、女性や子ども、未加入者も含めた多様で幅広い意見を聴き、十分な議論と時間をかけて検討するよう要望する。

建設委員会

令和7年度水道事業会計予算

川東浄水場の更新工事における実施設計費用、令和15年度までの「継続費」を設定している。

Q. 今回の川東浄水場の更新工事の計画の遅れにより、他の浄水場の更新工事への影響は？

A. 1年遅れたことによる影響は受けていると考えているが、「プロポーザル方式」で専門的な知見を持った業者を選定したことにより、その期間が短くなる可能性もあると考える。他の更新工事等については、並行して、しっかりと取り組んでいきたい。



川東浄水場(外観)

委員会の様子は
YouTubeで

3/12



小学校教室不足対策事業

移住政策等により児童・生徒数が増加し教室不足になる可能性のある教室の間仕切り工事及び仮設校舎賃借に要する経費を計上するもの。

- Q.** 本市独自の人口推計の出生率は「1.90」まで向上。今後の教室不足への対応は。
- A.** 現教室の間仕切る。放課後児童クラブに移転を依頼し、教室を返還していただく。仮設校舎の設置など様々な方法で対応する。
- Q.** 本市が掲げる人口戦略の中で、教育委員会の長期的ビジョンは。
- A.** 移住者 1,500 名の目標に対し、各学校の伸び率を比較しながら予算計上している。来年度の新入生が未確定のため再度分析を行い、今後の見込みを立てていく。未就学児が住んでいる居住地の小学校入学者数を追いながら、転入者を勘案する等の分析を行っている。

【自由討議】

人口増に伴う教室不足により、プレハブでの対応や運動場の使用制限等、いつまで続くのか考えるべき。

30 人学級の実施など、中長期的に将来必要となる教室数の把握・検討を当然しておくべき。

急激な人口増で一部弊害が出たが、転入人口は変わっていないので、教室・学校の増改築を急ぐより、しばらく様子を見るべき。

意見・要望

昨年度からの移住者の急激な増加により、小中学校の教室不足の間仕切り壁や仮設校舎で対応するための予算が組まれている。

未就学児の教育保育施設や介護施設などについては、人員要件は満たしているが、利用者のニーズに応えることができているかどうかは疑問である。

今後、実態調査を行いながら現状を把握し、分析した上で、しっかりと人口増加の展望と長期的な見通しを持ち、様々な事業を展開していくことを要望する。

保育人材確保対策事業

子育て世代が安心して子どもを預けられる環境を整えるため、保育人材の確保に要する経費を計上するもの。

- Q.** 人材確保についてはどのように考えているのか。
- A.** 就職支援金制度や、移住の特設サイトで情報提供する。支給対象者をこれまでの保育士や幼稚園教諭に加え、看護師や小学校教諭など、みなし保育に該当する方も対象とする。就労継続期間に応じた支援金も、1年経過時に 10 万円を支給するよう拡充。子育て支援員研修、保育士

試験直前対象講座実施のための委託料も新たに計上する。

- Q.** 令和 6 年度の同事業に関しては、3 月補正で減額したが、保育人材不足の現状に変化があったのか。



- A.** 令和 7 年度の入所見込みは、昨年同時期と比較すると 356 名増であり、各施設で保育人材を確保していただいた結果である。その一方で入所できない子どもがいるので、さらなる人材確保が必要である。

委員会の様子は
YouTube で

3/12



3/13



公園維持管理費

公園の植栽管理、清掃等の委託料、公園施設の修繕に関する経費等。

- Q.** 昨年度の予算から大幅に増額となった理由は？
- A.** 昨今の物価高騰の影響や、夏場の作業実施に伴う熱中症対策を含む、危険防止対策等に係る経費について、委託料単価の見直しを行ったため、増額したものである。



公園維持管理業務（草払い）

議案第39号 都城市企業立地促進条例の一部改正について

- 改正点① 障害者雇用に関する雇用奨励金の要件変更
- 改正点② 工場用地取得補助金の要件変更
- 改正点③ 固定資産税の対象明示、適用時期の明確化



審査の
ポイント

現行条例 = 法定雇用率を達成した企業に奨励金を交付

改正案 = 法定雇用率を達成していなくても、達成度合いに応じた奨励金を渡す

委員会での主な意見



- 法定雇用率未達成でも雇用奨励金がもらえるのは、国の障害者雇用政策に逆行するのではないかと懸念。2027年7月から法定雇用率が2.5%から2.7%になる。
- 計画が「未達成でもOK」とされ、障害者の雇用の促進を阻害する可能性がある。
- 都城市の法定雇用率達成企業の割合は70%。令和11年までに75%を目指している。

委員会の様子は
YouTubeで

3/12



3/13



3/14



執行部の答弁

- 現状、障害者雇用の達成が難しい企業が多い。
- 雇用度合いに応じた奨励金を交付することで、結果的に雇用促進を促す。



委員会の結論

- ◎ 修正案提案・可決（全会一致）
- 法定雇用率を達成した企業に奨励金を交付する要件を維持

以下の2点は修正案を可決

- 工場用地取得補助金の要件変更
- 固定資産税の対象明示、適用時期の明確化

修正案

議案第39号

「都城市企業立地促進条例の一部を改正する条例」の修正案

障がい者の法定雇用率達成企業に対して雇用奨励金を交付する現行条例に対し、改正案ではその要件をなくすことから、国の政策や障がい者の福祉向上にも逆行するものである。本来の意味での「障がい者の雇用促進のための改正」とは捉えにくいと、雇用奨励金の交付要件については、現行条例のままとする修正案を提案したものです。



修正案議案は
こちら



採決の結果 **全会一致** で **修正可決** しました！

一般質問

市政を問う

AI
要約

令和7年3月都城市議会定例会では、22名の議員が一般質問を実施。

保育士の確保や出産・育児支援など子育て施策、防災備蓄や避難体制整備といった防災対策、ICT教育の推進、地域包括ケアや高齢者支援などの福祉分野、観光資源の活用や空き家対策、公共交通再編など多岐にわたる地域課題について、市の対応や今後の方針を質問しました。

1



令和創生
森重 辰海



動画はこちら

- 1 行政文書管理について
- 2 スポーツ施設整備について

2



公明
綿屋 善明



動画はこちら

- 1 子育て環境の整備について
- 2 保育人材の確保について

3



自由民主党有志会
小玉 忠宏



動画はこちら

- 1 高齢者や障がいのある方々に希望と思いやりのある都城づくりについて
- 2 高齢者に希望のある長寿祝について
- 3 市民の命の水対策について

4



さくら会
榎木 智幸



動画はこちら

- 1 都城志布志道路開通について
- 2 本庁舎の防災機能について
- 3 上水道事業の現状と今後について

5



青雲
広瀬 功三



動画はこちら

- 1 総合計画の策定について
- 2 令和7年度の人口戦略について

6



日本共産党都城市議団
森 りえ



動画はこちら

- 1 今後の都城運動公園の整備について
- 2 独自の人口推計と移住・定住推進事業について
- 3 第3次総合計画とこども計画、地域福祉計画との関係について
- 4 学校給食費の無償化について

7



立憲民主
羽田野 徳寿



動画はこちら

- 1 下水道管の腐食による道路陥没事故への対応について
- 2 本市におけるPFAS汚染と水道水の対応について
- 3 脱炭素社会実現に向けた取組状況と展望について
- 4 職員の働き方改革について

8



進政会
長友 潤治



動画はこちら

- 1 令和6年の一般質問を振り返って。
- 2 小・中学校における囲碁将棋等の活用について

9



公明
佐藤 紀子



動画はこちら

- 1 女性の就労支援について
- 2 防犯まちづくりについて
- 3 5歳児健診導入について

10



進政会
黒木 優一



動画はこちら

- 1 市と民間企業との業務契約について
- 2 感染症から市民の健康を守るための対策について

11



青雲
迫間 輝昭



動画はこちら

- 1 本市の農業関連の政策について

12



青雲
川内 賢幸



動画はこちら

- 1 スポーツ施設の運営について
- 2 本市の福祉の向上について
- 3 都城市公設地方卸売市場の現状と課題解決について

13



令和創生
楠見 千穂子



動画はこちら

- 1 物価高騰でも消防団員の出勤報酬の見直しはしないのか。
- 2 物価高騰は市民も同じで、斎場使用料の5千円増額は必要なのか。

14



立憲民主
筒井 紀夫



動画はこちら

- 1 消防局の体制について
- 2 危機管理について
- 3 たばこ税について

15



青雲
たかだ みか



動画はこちら

- 1 人口減少対策事業について
- 2 第18回都城市市民意識調査について
- 3 高齢者の移動支援及び買い物支援について

16



公明
坂元 唱子



動画はこちら

- 1 带状疱疹ワクチン接種について
- 2 弓のまち都城の伝統工芸について
- 3 防災について
- 4 搾乳マークについて

17



日本共産党都城市議団
畑中 ゆう子



動画はこちら

- 1 有機フッ素化合物(PFAS)による汚染対策について
- 2 中学生の大阪・関西万博への修学旅行について
- 3 低所得世帯の小・中学校の就学を保障する「就学援助制度」の充実について 他

18



自由民主党有志会
杉村 義秀



動画はこちら

- 1 令和7年度(2025年度)当初予算について
- 2 新都城誕生20周年について
- 3 保護司の現状について
- 4 地籍調査における法定外道路の境界について

▶点線に沿ってお切りください

POST CARD



料金受取人払

8 8 5 8 7 9 0

都城局承認

1732

差出有効期間
令和8年4月
30日まで

(切手不要)

都城市姫城町6街区21号

都城市役所 議会事務局 行



一般質問について

- 1 議員が市長などに対し、市の政策や各事業などについて、その方針や市の見解などを問うことです。
- 2 申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は一般質問を行いません。
- 3 質問した順に掲載しています。

みなさまのご意見をお聴かせください

アンケートは裏にあります▶

19



令和創生
別府 英樹



動画はこちら

- 1 日本の小学校が世界から注目されたことについて
- 2 学校を支える組織が壊れてきたことについて
- 3 都城の伝統工芸品の後継者について

20



自由民主党有志会
成合 円美佳



動画はこちら

- 1 高校生の居場所について
- 2 児童館へのランドセル来館について
- 3 二地域居住促進法の活用で帰省を促し空き家予防を。
- 4 産後ケアを一人でも多くのママが受けられるように。他

21



青雲
温水 ともひさ



動画はこちら

- 1 障がい者の働く場所について
- 2 放課後等デイサービスについて
- 3 児童や障がい者への虐待について

22



自由民主党有志会
徳留 八郎



動画はこちら

- 1 市長の政治姿勢について
- 2 都城志布志道路完成に伴う新しい通学区域見直しについて



監査委員は、江内谷満義議員に決まりました!

監査委員は、識見を有する人から2人及び市議会議員から1人の計3人が選任されています。

※申し合わせにより、議長・副議長・監査委員は、一般質問を行いません。

アンケート内容

問1 「市議会だより」の大きさ・カラー印刷ページ数について伺います。

【紙面の大きさについて】

現状のまま (A4 判冊子) タブロイド版 (新聞紙)

【カラー印刷】

現状のまま (表・裏カラー、中は2色)

オールカラー その他

【ページ数】

現状のまま 減らした方がよい

増やした方がよい

問2 今号についてご意見をお聴かせください。

ご協力ありがとうございました。

あなたのご意見 お聴かせください

アンケートの結果は

市議会だより No.46に

掲載するとともに、市議会だより作成の

参考にさせていただきます。

アンケートは
左のはがきか、
こちらのQR
コードから
どうぞ!



◀点線に沿ってお切りください

【締め切り】 5月31日 (消印有効)

※[QRコード]は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

議会傍聴に きっくいやんせ



本会議および委員会は どなたでも傍聴することができます。

議場傍聴席 : 市役所西館 6階
委員会室 : 市役所西館 5階

詳しくは議事事務局 (Tel.23-7869) にお問い合わせください。

※傍聴される際は、議事に支障がでないよう当日お配りする「傍聴のお願い」をお守りください。

※日程はあくまでも予定であり、変更になる場合があります。



令和7年6月定例会日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
開会日は6月9日 閉会日は6月27日(予定)						
	6月9日 本会議 議案等審議	10日	11日	12日 休会	13日	14日
			議案調査等			
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
		一般質問			議案等審議	
22日	23日 委員会 付託案件の審査	24日 委員会	25日	26日 休会	27日 本会議 議案等審議	28日

皆様からのご意見 (はがきから)



議会だよりの前号(44号)の表紙について、いろいろな感想・ご意見をいただきました。今後の編集に活かしてまいります。

【その他の提言・ご意見等】

- 山之口町は銀行、農協、スーパーなどが無くなり年寄りには困っています。若人移住も大事ですが、今住んでいる人のことを。
- 私たちの税金は移住に使われているのですか。まちの中の環境は？ 移住の人だけが助かるのですか。
- 物価高騰による生活への支障は高齢者、低所得者、子のいる世帯だけではありません。公平化も図っていただきたい。
- 古い公園は後回しで手をかけてくれない。子育てに大事なことです。
- 議会力向上研修の開催はとても良い。高校生を巻き込んだ活動が頼もしく「市議会だより」が待ち遠しい。
- 市の中高生が市外の中高一貫校に流れている。データを集め、中高一貫校や全国から生徒を集めるなどの対策を急いでほしい。

※皆様から寄せられたはがきは議長や常任委員会で共有し、政策提言等の参考にさせていただきます。



編集後記

この「議会だより」の発行は今号から12年目に入ります。「市民と議会のかげはし」として日々、悩みながら議会情報を発信してまいりました。

また、改選後から高校生をはじめ、次世代の方々にも手に取っていただくよう、視点を変え工夫しながら編集にあっています。

今号では3月議会の審査や高校生や地域の皆様との意見交換の様子などのほか、議会を更に市民に近づけていくために「アンケート」を企画しました。

皆様のご意見をいただけると幸いです。



編集委員

広瀬 功三 綿屋 善明 羽田野 徳寿 川内 賢幸
畑中 ゆう子 森 リえ 小玉 忠宏 坂元 唱子

議会報告・意見交換会

7/30 水

【当日の流れ】

- 議会活動の報告 (10分程度)
- テーマに分かれて意見交換 (60分程度)
- まとめ (20分程度)



時間：19時～ 会場：コミュニティセンター

どのテーマに参加するか自由です。申し込みは不要です。
親子で参加、グループでの参加、中高生の参加もOKです！お待ちしております！

今回のテーマ

テーマ 1

【公民館活動】



● 公民館活動の困りごとは？

テーマ 2

【子供の遊び場】



● 遊び場は足りてる？

テーマ 3

【住宅問題】



● 住宅の困りごとは？

テーマ 4

【農業の振興】



● いま農業に必要なことは？

次号予告

市議会に「ソコ」が聞きたい！

最新情報

速報!

市議会だより
アンケート結果

シリーズ

議案方向へ！

■上半期
市政運営上の課題は？

■緊急性の高い
「6月補正予算」は？

特集

自治公民館が抱える課題

移住応援給付金!?

今後はどうなる

★注目度MAX



しぎかいだより

No.46

(8月発行予定!)

お問い合わせ

都城市議会
都城市ホームページ

〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号
TEL(0986) 23-7869 FAX(0986) 25-7879
E-mail: gikai@city.miyakonojo.miyazaki.jp
https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/



都城市議会
Facebook



YouTube
都城市議会
公式チャンネル



Instagram
都城市議会
公式アカウント

